



①

平成28年

8月27日(土)

午前10時～

常陸風土記の丘研修室

※ 先着50名

当日入園無料

第2回

石岡市文化財調査報告会

発掘調査速報展

石岡を掘る2

— 戦国時代特集 —

- ① 取手山館跡 (小美玉市)
写真提供 小美玉市教育委員会
- ② 東田中遺跡 整地遺構
写真提供 茨城県教育財団
- ③ 野田館跡 ④ 弥陀ノ台遺跡 堀跡



②

開催期間

平成28年 8月18日(木)

～ 9月25日(日)

休館日：8月22日、29日

9月5日、12日、20日

場 所：常陸風土記の丘展示室



③



④

開園時間 午前9時～午後5時

入園料 大人(16才以上) 310円

小人(6才以上16才未満) 150円

石岡市教育委員会 文化振興課

TEL 0299-43-1111

常陸風土記の丘

〒315-0007 石岡市染谷 1646

TEL 0299-23-3888

第2回 石岡市文化財調査報告会

平成 27 年 11 月、石岡市に新たな指定文化財が誕生しました。八郷地区根小屋の泰寧寺の本尊である木造十一面観音坐像です。泰寧寺は、城里町石塚の城主であった佐竹氏一門の石塚氏ゆかりの寺院です。佐竹氏が常陸国を統一すると、石塚氏は 1595 年に根小屋の片野城を与えられ、泰寧寺も石塚氏の移転に伴って片野城の近くに引かれました。本尊の木造十一面観音坐像は、14 世紀中頃の製作と考えられるもの。泰寧寺が石塚の地にあるときに作られ、現在の地に移ってきたことが推測できます。城里町から石岡市へ—戦国時代の動乱を物語る資料と言えます。

また、泰寧寺ゆかりの片野城跡をはじめ、石岡市内では中世遺跡の発掘調査成果が蓄積されています。市外でも、小美玉市では府中城主大掾氏築造の取手山館跡の発掘調査が、つくば市では大掾氏と争った小田氏の抛城・小田城跡の発掘調査や整備が行われています。

そこで、第2回となる「文化財調査報告会」では、「中世」の特集で開催することといたしました。第1回と同じく、報告者は、調査の担当者等、実際に携わったもの。「現場」での感動・エピソード—「生の声」をお届けします。

開催日 2016 (平成 28) 年 8 月 27 日 (土)
会場 常陸風土記の丘 研修室 (石岡市染谷 1646)
プログラム

- 10:00 開会
- 10:10 泰寧寺 木造十一面観音坐像の修復
～形が改変された像の修復 飯泉 太子宗
- 10:50 片野城跡
～片野城初の公的な調査、城内の墓地の様子が明らかに 小杉山 大輔
- 11:20 東田中遺跡
～高野浜城に関連する石塔埋納遺構か 海老澤 稔
- 12:00 休憩
- 13:00 史跡小田城跡の整備と調査
～関東の大名八屋形の城館 広瀬 季一郎
- 14:00 弥陀ノ台遺跡
～戦国時代の前線基地 谷仲 俊雄
- 14:30 小美玉市 取手山館跡 本田 信之
- 15:10 質疑
- 15:20 閉会

閉会后、「石岡を掘る2」のギャラリートーク (展示解説) を行います (当日は入園無料)。



片野城跡俯瞰図 (北西から)

文化財調査報告会で報告する遺跡をはじめ、最新の戦国時代の発掘調査の成果を写真パネルと出土品によって紹介します。

主な遺跡 片野城跡 (根小屋)、東田中遺跡 (東田中)、弥陀ノ台遺跡 (小井戸)、山崎塩海道遺跡 (山崎)、野田館跡 (瓦谷)

会期 8月18日(木)～9月25日(日)
場所 常陸風土記の丘 展示室
 (石岡市染谷1646)

開園時間 午前9時～午後5時

休園日 月曜日 (祝祭日のときはその翌日)

入館料 大人 (16才以上) 310円

小人 (6才以上16才未満) 150円

発掘現場から
文化力
 POWER OF CULTURE

発掘調査速報展

石岡を掘る2 戦国時代特集



石岡駅から関鉄グリーンバス柿岡車庫行、村上下車徒歩15分

常陸風土記の丘

〒315-0007 石岡市染谷 1646
 TEL 0299-23-3888
 FAX 0299-23-7173

石岡市教育委員会
 文化振興課

〒315-0195 石岡市柿岡 5680-1
 TEL 0299-43-1111
 FAX 0299-43-3130